

【件名】観光シーズンの安全対策

(ポイント)

- 当地では夏の観光シーズンに入り、様々なイベントが各地で開催されていますが、スリや置き引きをはじめとした一般犯罪が増加する傾向にあるので注意してください。
- また、人が多く集まる場所ではテロの危険も高まりますので、外出・ご旅行の際には周囲の治安状況に注意を払うなどの安全対策に留意してください。

(本文)

1 一般犯罪に関する安全対策

犯罪被害にあわないために、以下のような点にご留意ください。

(1) 外出時の注意事項

- パスポートや財布等の貴重品を含めた荷物から目を離さない。
- スタジアムに入る際に使用する透明バッグにパスポートや財布等の貴重品を入れる場合は外から中身がわからないようにし、できるだけ目立たないようにする。(犯罪者の目につきやすいため。)
- 夜間の一人歩き、人通りの少ない場所は避ける。
- 夜間外出せざるを得ない場合は、可能な限り複数人でタクシーやライドシェアサービスを利用する。
- 高額な現金・時計や貴金属は持ち歩いたり、人に見せない。目立つ服装は避ける。
- 知らない人から声をかけられたら用心し、飲み物や食べ物は受け取らない。日本のお金を見せて欲しいと言われたら断る。
- 観光地(注)には押し売りがあり、写真を撮って欲しいと声をかけてきたり、CD等を押しつけてきたら、相手にせずその場を離れる。(注：リトル東京、ハリウッド、LA Live、グランドセントラル・マーケット、サンタモニカ、ベニス・ビーチや各地のテーマパーク周辺など)

(2) ホテルでの注意事項

- チェックイン・アウト時は置き引きが特に発生しやすいので、荷物に注意する。
- 貴重品は室内に放置せず、ホテルの貴重品預かり、セーフティーボックスを利用する。
- 部屋ではドアに必ずチェーンをかけ施錠する。また、来訪者があった場合は、相手を確認した上でドアを開ける。

(3) 移動に関する注意事項

- タクシー
タクシーゾーンで待機する正規のタクシーを利用する。白タク(無許可営業のタクシー)は料金トラブル・誘拐の危険性ととも、事故時の補償(保険)もないので利用しない。
- ライドシェアサービス
ライドシェアサービスを利用する際は、依頼時に入手した情報と実際に到着した車、

ナンバープレートやドライバーが異なっていないかを確認して利用する。

○公共交通機関（バス・メトロ）

ア 夜間・早朝の利用は極力避け、可能な限り複数人で乗車する。

イ 乗客の少ない車両は避ける。

ウ 車内では荷物をそばに置き、居眠りをせず、常に周囲に注意する。

エ バスを利用する際はできるだけ運転手に近い席を利用する。

オ ホームや停留所でも周囲に注意する。

○レンタカー

ア 乗車中は常に窓は閉め、ドアはロックする。

イ 安全運転を心がけ、スピード違反に注意する。

ウ 外から見える車内に荷物を置かない。車を離れる時は必ず貴重品は携行する。

エ 飲酒運転は厳禁。

2 テロ等に関する注意喚起

(1) イベントシーズンは、人の集まりや移動が増えるため、テロの標的とされる可能性が高まります。

(2) 現在の中東情勢を受けて不測の事態が発生する可能性は排除されませんので、注意する必要があります。

(3) 欧米等では、近年、警備や監視が手薄で一般市民が多く集まる場所（ソフトターゲット）を標的としたテロが発生しています。特に、観光施設周辺、イベント会場、レストラン、ホテル、ショッピングモール、公共交通機関、宗教関連施設等が、テロの標的となっています。

(4) 外出される際には、常に最新情報の入手に努め、安全確保に十分注意を払ってください。

【参考】

【広域情報】 夏休み等を利用して海外に渡航される方への注意喚起

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2026C035.html

【広域情報】 中東情勢の急激な変化の可能性に関する注意喚起

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2026C033.html